



2019年11月12日

各 位

上場会社名 グローム・ホールディングス株式会社  
代表者 代表取締役社長 金子 修  
(JASDAQ・コード 8938)  
問合せ先 経営企画管理室 室長 宮下 仁  
(TEL 03-5545-8101)

### 「継続企業の前提に関する注記」の記載解消に関するお知らせ

当社は、2019年11月14日に提出を予定しております第2四半期報告書におきまして、これまで記載しておりました「継続企業の前提に関する注記」の記載を解消することといたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

#### 記

当社グループでは、従来、投資資金のうちの一部の調達にあたり、融資型クラウドファンディングを活用しておりました。クラウドファンディングによる資金調達は比較的償還期間が短いため、継続的に再募集することにより長期資金として活用しておりましたが、具体的な取得勧誘行為（以下、「募集」と記載）を行っていた外部業者が、募集行為を2019年8月に全面的に停止したため、当社グループによる再募集が不可能となりました。

クラウドファンディング投資家に対する再募集に代わる資金調達手段を、早急に確保することが必要となりましたが、第1四半期報告書提出日である2019年8月14日時点では、募集停止からの日が浅く対応の時間が不十分でありました。このため、2019年7月末日現在の匿名組合預り金残高5,757百万円を、既存のクラウドファンディング投資家に対して返済していくための原資が不確定と判断し、「継続企業の前提に関する注記」を記載するにいたりました。

その後、当社グループでは、引き続き、匿名組合預り金償還資金の調達に向けて努力を続け、北京北大青島投資有限公司と総額3,000百万円の新規借入契約を締結するにいたりました。また、残余につきましても、投資対象となっている資産の売却による充当だけでなく、外部からの新たな融資による調達の目途がつかしました。

このような状況を総合的に検討した結果、継続企業の前提に関する重要な不確実性は認められなくなったと判断し、2019年11月14日提出予定の第2四半期報告書において「継続企業の前提に関する注記」の記載を解消することといたしました。

以上